



2023年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年7月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社不二越

コード番号 6474 URL <http://www.nachi-fujikoshi.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役 社長執行役員 (氏名) 黒澤 勉

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 経営企画部長 (氏名) 古澤 哲 (TEL) 03-5568-5210

四半期報告書提出予定日 2023年7月13日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2023年11月期第2四半期の連結業績（2022年12月1日～2023年5月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年11月期第2四半期	135,264	10.8	7,612	△6.0	7,047	△19.6	4,727	△18.9
2022年11月期第2四半期	122,092	9.0	8,100	25.9	8,769	34.8	5,830	30.3

（注）包括利益 2023年11月期第2四半期 6,721百万円（△49.9％） 2022年11月期第2四半期 13,428百万円（24.7％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年11月期第2四半期	201.91	-
2022年11月期第2四半期	244.76	-

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年11月期第2四半期	358,802	158,667	42.3
2022年11月期	357,457	156,367	41.7

（参考）自己資本 2023年11月期第2四半期 151,927百万円 2022年11月期 148,906百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年11月期	-	0.00	-	110.00	110.00
2023年11月期	-	0.00	-	-	-
2023年11月期（予想）	-	-	-	110.00	110.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年11月期の連結業績予想（2022年12月1日～2023年11月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	270,000	4.6	16,500	△3.1	15,500	△9.4	11,000	△10.1	470.84

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年11月期2Q	24,919,343株	2022年11月期	24,919,343株
② 期末自己株式数	2023年11月期2Q	1,610,400株	2022年11月期	1,395,964株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年11月期2Q	23,416,543株	2022年11月期2Q	23,822,563株

※ 四半期決算短信は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績予想につきましては発表日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、（添付資料）3ページ「（3）今後の見通し」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 今後の見通し.....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループをとり巻く環境は、一部地域・業種で弱さがみられるものの、総じて緩やかな回復が継続しました。一方で、半導体不足による自動車の減産影響は緩和されつつありますが、ウクライナ情勢の長期化、原材料・エネルギー価格の高止まりなど世界的なインフレや各国の政策金利引き上げに伴う景気後退懸念など、先行き不透明な状況が継続しております。

このような状況のもと、当社グループは、中長期的な脱炭素・EV化をはじめとする産業構造の大変革を見据え、工具、工作機械、ロボット、ベアリング、油圧機器、そして特殊鋼事業をあわせ持つ総合機械メーカーとしての長を活かし、ユーザーのものづくりに寄与する新商品の開発や技術提案などにより、受注・売上の拡大にとり組んでおります。また、収益の改善に向けて、需要の変化に対応する世界の工場再編、合理化、内製拡大など、事業全般の構造改革を推進しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、自動車・建設機械分野の一部で生産調整の影響などがありましたが、産業機械・市販分野の堅調な需要と、設備需要の回復を受け、とくに、北米・中国を中心としたロボットの拡販や、工作機械・軸受などの回復・拡大により、1,352億64百万円（前年同期比10.8%増）となりました。このうち、国内売上高は612億11百万円（同1.0%増）、海外売上高は740億53百万円（同20.4%増）となりました。

利益面につきましては、売上・生産の増加による操業度の改善に加え、原材料価格上昇分の販売価格への環流や、生産ラインの自動化・合理化、調達コストダウンにとり組み、また、為替も円安で推移しましたが、前期から継続する原材料・エネルギー価格高騰の影響や、固定費の増加などにより、営業利益は76億12百万円（同6.0%減）となりました。経常利益は、期中における為替差損や支払金利の増加などにより、70億47百万円（同19.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は47億27百万円（同18.9%減）となりました。

セグメントの業績につきましては、次のとおりであります。

機械工具事業では、電機・電子分野、EV関連でのロボットの拡販と、工作機械需要の戻りなどにより、売上高は470億15百万円（前年同期比26.1%増）となり、営業利益は47億27百万円（同52.1%増）となりました。

部品事業では、自動車・建設機械分野の一部で生産調整の影響がありましたが、産業機械・市販分野の需要が堅調に推移し、また、海外の自動車需要の回復を取込み、売上高は799億98百万円（同4.1%増）となりました。一方、営業利益は、原材料・エネルギー価格の高騰や固定費の増加により、24億26百万円（同44.2%減）となりました。

その他の事業では、特殊鋼需要の回復と、販売価格の引き上げなどにより、売上高は82億50百万円（同3.8%増）となりましたが、営業利益は、原材料・エネルギー価格の高騰や、人件費など固定費の増加により、4億66百万円（同27.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、3,588億2百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億44百万円増加しました。主として、棚卸資産が26億38百万円、有形固定資産が15億40百万円増加し、現金及び預金が18億3百万円減少しております。

負債合計は、2,001億35百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億54百万円減少しました。主として、支払手形及び買掛金が40億4百万円、電子記録債務が23億14百万円、未払法人税等が22億99百万円減少し、借入金が53億93百万円増加しております。

純資産合計は、1,586億67百万円となり、前連結会計年度末に比べ22億99百万円増加しました。主として、利益剰余金が20億73百万円、為替換算調整勘定が19億80百万円増加しております。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間の連結キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動により獲得した現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は9億2百万円（前年同期比30億77百万円減）となりました。これは、主として、税金等調整前四半期純利益70億46百万円、減価償却費95億37百万円などにより資金が増加し、売上債権の増加18億10百万円、棚卸資産の増加16億82百万円、仕入債務の減少60億92百万円、法人税等の支払額38億69百万円などにより資金が減少したことによるものであります。

投資活動により使用した資金は82億78百万円（前年同期比24億96百万円減）となりました。これは、主として有形固定資産の取得による支出であります。

財務活動により取得した資金は55億21百万円（前年同期は34億21百万円の支出）となりました。これは、主として借入金の純増額49億48百万円、コマーシャル・ペーパーの純増額50億円により資金が増加し、配当金の支払額29億86百万円により資金が減少したことによるものであります。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末の資金の残高は333億42百万円となり、前連結会計年度末に比べ

14億12百万円の減少となりました。

(3) 今後の見通し

2023年11月期の通期の連結業績予想につきましては、2023年1月12日に公表いたしました数値から変更しております。詳細につきましては、本日発表いたしました「2023年11月期第2四半期累計期間の業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照願います。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	36,042	34,238
受取手形、売掛金及び契約資産	60,365	60,090
電子記録債権	7,600	7,487
商品及び製品	36,029	37,607
仕掛品	14,641	15,098
原材料及び貯蔵品	26,248	26,852
未収還付法人税等	453	404
その他	6,169	6,176
貸倒引当金	△188	△181
流動資産合計	187,363	187,774
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	31,321	33,366
機械装置及び運搬具(純額)	71,782	71,201
その他(純額)	20,404	20,480
有形固定資産合計	123,508	125,049
無形固定資産	3,497	3,202
投資その他の資産		
投資有価証券	28,357	28,358
退職給付に係る資産	8,849	8,853
その他	5,889	5,572
貸倒引当金	△8	△8
投資その他の資産合計	43,088	42,776
固定資産合計	170,094	171,028
資産合計	357,457	358,802
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,967	20,962
電子記録債務	30,093	27,778
短期借入金	18,152	24,372
コマーシャル・ペーパー	5,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	22,971	21,396
未払法人税等	3,025	726
その他	20,862	17,649
流動負債合計	125,072	122,886
固定負債		
長期借入金	53,703	54,451
役員退職慰労引当金	24	27
株式給付引当金	476	503
退職給付に係る負債	9,533	9,280
その他	12,280	12,985
固定負債合計	76,018	77,248
負債合計	201,090	200,135

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,074	16,074
資本剰余金	11,408	11,408
利益剰余金	106,758	108,832
自己株式	△5,892	△6,706
株主資本合計	128,349	129,609
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,616	13,574
為替換算調整勘定	7,891	9,871
退職給付に係る調整累計額	△951	△1,128
その他の包括利益累計額合計	20,556	22,318
非支配株主持分	7,460	6,739
純資産合計	156,367	158,667
負債純資産合計	357,457	358,802

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年12月1日 至 2022年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)
売上高	122,092	135,264
売上原価	93,428	105,941
売上総利益	28,663	29,323
販売費及び一般管理費	20,563	21,710
営業利益	8,100	7,612
営業外収益		
受取利息	62	105
受取配当金	289	422
持分法による投資利益	9	4
為替差益	1,009	68
過年度社会負担金還付額	—	213
その他	400	221
営業外収益合計	1,771	1,034
営業外費用		
支払利息	451	746
売上割引	263	246
その他	387	607
営業外費用合計	1,102	1,600
経常利益	8,769	7,047
特別利益		
固定資産売却益	7	10
関係会社清算益	275	—
関係会社株式売却益	—	30
特別利益合計	282	41
特別損失		
固定資産売却損	1	1
固定資産除却損	29	35
投資有価証券評価損	122	4
特別損失合計	153	42
税金等調整前四半期純利益	8,897	7,046
法人税、住民税及び事業税	2,932	1,547
法人税等調整額	101	603
法人税等合計	3,033	2,151
四半期純利益	5,864	4,895
非支配株主に帰属する四半期純利益	33	167
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,830	4,727

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年12月1日 至 2022年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)
四半期純利益	5,864	4,895
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	383	△31
為替換算調整勘定	7,616	2,012
退職給付に係る調整額	△450	△176
持分法適用会社に対する持分相当額	14	22
その他の包括利益合計	7,564	1,826
四半期包括利益	13,428	6,721
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,096	6,489
非支配株主に係る四半期包括利益	332	232

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年12月1日 至 2022年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	8,897	7,046
減価償却費	8,791	9,537
のれん償却額	57	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	8	△10
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△41	△230
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	103	△3
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△5	3
受取利息及び受取配当金	△351	△527
支払利息	451	746
持分法による投資損益 (△は益)	△9	△4
有形固定資産売却損益 (△は益)	△5	△9
有形固定資産除却損	29	35
投資有価証券評価損益 (△は益)	122	4
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,046	△1,810
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△6,317	△1,682
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,209	△6,092
その他	△1,825	△2,134
小計	7,651	4,868
利息及び配当金の受取額	348	519
利息の支払額	△439	△703
法人税等の支払額	△3,670	△3,869
法人税等の還付額	89	88
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,980	902
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△10,047	△8,454
有形固定資産の売却による収入	57	5
無形固定資産の取得による支出	△591	△580
投資有価証券の取得による支出	△19	△22
貸付けによる支出	△3	△4
貸付金の回収による収入	29	28
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	431
その他	△200	316
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,775	△8,278

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年12月1日 至 2022年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	3,223	5,987
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	—	5,000
長期借入れによる収入	9,040	10,914
長期借入金の返済による支出	△11,734	△11,954
リース債務の返済による支出	△509	△557
配当金の支払額	△2,410	△2,607
非支配株主への配当金の支払額	△1,245	△379
自己株式の売却による収入	324	57
自己株式の取得による支出	△109	△940
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,421	5,521
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,527	442
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△8,688	△1,412
現金及び現金同等物の期首残高	40,374	34,754
現金及び現金同等物の四半期末残高	31,685	33,342

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染拡大の影響に関する会計上の見積りについて)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2021年12月1日 至 2022年5月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	機械工具	部品	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	37,297	76,844	7,951	122,092	—	122,092
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,010	123	2,007	3,141	(3,141)	—
計	38,307	76,967	9,958	125,233	(3,141)	122,092
セグメント利益	3,108	4,348	641	8,099	0	8,100

(注)1. セグメント利益の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2022年12月1日 至 2023年5月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	機械工具	部品	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	47,015	79,998	8,250	135,264	—	135,264
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,084	121	2,087	3,293	(3,293)	—
計	48,100	80,119	10,338	138,558	(3,293)	135,264
セグメント利益	4,727	2,426	466	7,621	(8)	7,612

(注)1. セグメント利益の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。